

先行研究の日本語タイトル [1]

福島大理工 おなまえ

概要

本論文では…（背景・手法・結果を 200 字程度でまとめる）

1 研究背景

分野の状況 研究分野の現状を，歴史的経緯などを含め簡潔に文章でまとめる．

分野の課題（紹介する研究に対する）先行研究を整理し，これまで何が課題とされてきたのかを文章でまとめる．

研究の目的 本研究の目的は何かを文章でまとめる．

新規性 これまでの研究と何が違うのかを文章でまとめる．

期待される効果 この研究によってもたらされる効果に関して文章でまとめる（研究の意義）

2 理論（手法）の概要

- 作用： $S = \frac{1}{2} \int d^4x \sqrt{-g} (R + 2\Lambda + \mathcal{L}_m)$
- 各項がもたらす物理的な影響など
- 解析手法など
- 数値解析の対象となる式，初期条件など

3 主な結果と考察

- 数値解析結果の物理的意味に関する結果と考察に関してまとめる

4 結論と展望

結論 本研究によって示されたことをまとめる．

展望 今後の研究に関して，どのようなことを考えているかをまとめる．

5 メモ

自身の研究とのつながり 研究の背景や目的を考える上で、どのような点が参考になったかをまとめる.

わからなかったこと 論文を読み進めるうえで、わからなかったことをまとめる.

専門用語 論文中出现してきた日本語訳の難しいと感じた専門用語をまとめる.

参考文献

[1] Özenç Güngör and Glenn D. Starkman, *JCAP* **2021**: 003 (2021).